

平成 29 年度ユネスコスクール（ASPnet）活動調査

このたび、文部科学省から委託を受け、ASPUnivNet 加盟大学とユネスコスクール事務局である公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）が平成 29 年度ユネスコスクール活動調査を実施することになりました。平成 30 年 1 月 10 日（水）までにご回答頂きますよう、ご協力お願い申し上げます。

このユネスコスクール活動調査は、今後のユネスコスクール活動の一層の推進に向けて、ユネスコスクールの実情を把握するとともに、ユネスコスクールの活動を支援するために、現場の皆様の声を政策に反映することを目的として実施されます。調査結果は、ユネスコスクール事務局（ACCU）にて直接回収し、個別の学校名がでないような形で公表しますので、忌憚のないご意見をお聞かせください。

なお、今年度（平成 29 年 4 月～30 年 3 月）の学校の取組についてご記入ください。

Part 1：学校及び回答者に関する基本情報

質問 1

学校名 _____

質問 2 種別

- 保育園・幼稚園
- 小学校
- 小中一貫教育
- 中学校
- 高等学校
- 中高一貫教育
- 教員養成
- 技術/職業教育
- 特別支援学校
- その他（オルタナティブスクール）

質問3 回答者：

- 校長
- 副校長
- 教頭
- 研究主任
- ユネスコスクール担当
- ESD 担当
- その他（質問4へ）

質問4

質問3で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問5

年齢：

- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上

質問6

回答者のユネスコスクール/ESDの累積経験年数をお答えください。

- 1年未満
- 1年以上～2年未満
- 2年以上～3年未満
- 3年以上～4年未満
- 4年以上～5年未満
- 5年以上～10年未満
- 10年以上

Part2：国内及び国際的枠組みに関する認知度調査

質問1

「国連 ESD の 10 年」の継続プログラムとして位置付ける ESD グローバル・アクション・プログラム (ESD-GAP) は、「①政策的支援/②機関包括型アプローチ③教育者④ユース⑤地域コミュニティ」の 5 つの優先分野を中心に、ESD の取組を推進することになります。このプログラムについて

- 知っている
- 知らない

質問2

GAP と別に国内実施計画 (2015-2019) があることについて

- 知っている
- 知らない

質問3

2012 年 6 月の国連会議において「持続可能な開発目標 (SDGs) を策定することが合意され、現在 17 の目標案が発表されています。この目標について

- 知っている (質問 4 へ)
- 知らない

質問4

それぞれの目標について

	取組む意思がある	活動し始めた	活動している	あてはまらない (取組む意思も予定もない)
1. 目標1 (貧困) 貧困をなくそう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 目標2 (飢餓) 飢餓をゼロに	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 目標3 (保健) すべての人に健康と福祉を	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 目標4 (教育) 質の高い教育をみんなに	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 目標5 (ジェンダー) ジェンダー平等を実現しよう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

取組む意思がある 活動し始めた 活動している あてはまらない
(取組む意思も予定もない)

- | | | | | |
|---------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 6. 目標6 (水・衛生) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 安全な水とトイレを世界中に
トイレを世界中に | | | | |
| 7. 目標7 (エネルギー) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| エネルギーをみんなに
そしてクリーンに | | | | |
| 8. 目標8 (経済成長と雇用) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 働きがいも経済成長も | | | | |
| 9. 目標9 (インフラ、産業化、イノベーション) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 産業と技術革新の基盤をつくろう | | | | |
| 10. 目標10 (不平等) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 人や国の不平等をなくそう | | | | |
| 11. 目標11 (持続可能な都市) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 住み続けられるまちづくりを | | | | |
| 12. 目標12 (持続可能な生産と消費) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| つくる責任つかう責任 | | | | |
| 13. 目標13 (気候変動) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 気候変動に具体的な対策を | | | | |
| 14. 目標14 (海洋資源) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 海の豊かさを守ろう | | | | |
| 15. 目標15 (陸上資源) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 陸の豊かさも守ろう | | | | |
| 16. 目標16 (平和) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 平和と公正をすべての人に | | | | |
| 17. 目標17 (実施手法) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| パートナーシップで目標を達成しよう | | | | |

質問5

「ESD (持続可能な開発のための教育) 推進の手引」を活用したことがありますか。

- 活用したことがある
 活用したことがない

※ 本手引きは「ユネスコスクール加盟の手引」とは異なります。平成28年3月に文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会より発行されたものです。

Part3：学校間交流に関して

質問1

ユネスコスクール加盟校の活動の活発化及び質の向上のために、国内や海外のユネスコスクール間の交流が推奨されています。

ユネスコスクール相互間ネットワークについて

国内のユネスコスクールと交流しましたか。

- 交流した（質問2、3へ）
- 交流しなかった（質問5へ）

質問2

交流した場合、何校のユネスコスクールと交流しましたか。

- 1
- 2～4
- 5～9
- 10～19
- 20校以上

質問3

ユネスコスクールとどのように交流したか以下から選択してください（複数選択可）。

- 教員の往来（公開授業や視察など）
- 生徒・児童の往来
- 会議やセミナーに出席した際の交流
- 手紙、プレゼント、カード、絵等での交流
- オンライン（スカイプ、チャット、電子メール等）での交流
- 協働プロジェクト／活動の実施
- その他（質問4へ）

質問4

質問3で「協働プロジェクト／活動の実施」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

--

質問5

交流しなかった場合、その理由を以下から選択してください（複数選択可）。

- 交流先の学校を見つける方法がわからなかった
- どのように交流したらいいのかわからなかった
- 交流を準備する時間／人手がなかった
- 交流のための費用がなかった
- 交流するメリットを感じていない
- その他（質問6へ）

質問6

質問5で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

--

質問7

次年度以降、国内の他のユネスコスクールとの交流を予定していますか。

- 予定している
- 予定していない

質問8

国内のユネスコスクール以外の学校と交流をしましたか。

- はい
- いいえ

質問9

海外の学校と交流しましたか（ユネスコスクールに限定しません）。

- 交流した（質問10、11、12へ）
- 交流しなかった（質問13へ）

質問10

交流した場合、何校と交流しましたか。

- 1
- 2～4
- 5～9
- 10～19
- 20校以上

質問 11

交流した場合、どのように交流しましたか。以下から選択してください（複数選択可）。

- 教員の往来（公開授業や視察など）
- 生徒・児童の往来
- 会議やセミナーに出席した際の交流
- オンライン（スカイプ、チャット、電子メール等）での交流
- 協働プロジェクト／活動の実施
- その他（質問 12 へ）

質問 12

質問 11 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 13

交流した場合、その国名をご記入下さい。

質問 14

交流しなかった場合、以下の内容から選択ください（複数選択可）。

- 交流先の学校を見つける方法がわからなかった
- どのように交流したらいいのかわからなかった
- 交流を準備する時間／人手がなかった
- 交流のための費用がなかった
- 交流するメリットがなかった
- 語学の問題があった
- その他（質問 15 へ）

質問 15

質問 14 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 16

海外交流した学校のうちユネスコスクールはありましたか。

- はい
- いいえ

質問 17

海外ユネスコスクールと交流した場合、その国名をご記入下さい。

質問 18

次年度以降、海外の学校との交流を予定していますか。

- 予定している
- 予定していない

Part4：ユネスコスクールとしての取り組み

質問 1

今後のユネスコスクールの活動について、特に重視するべきと考える分野を選択してください（複数選択可）。

- 環境
- エネルギー
- 防災
- 生物多様性
- 気候変動
- 国際理解
- 世界遺産や地域遺産等
- 人権・平和
- 健康・福祉
- 食育
- 持続可能な生産と消費
- 貧困
- エコパーク

*生態系の保全と持続可能な利活用の調和と目的とした、ユネスコの事業。生物圏保存地域（ユネスコエコパーク）

文部科学省委託事業
平成29年度日本/ユネスコパートナーシップ事業

ジオパーク

**地質学的遺産を保護し、持続可能な経済開発の場とすることを旨としたユネスコの国際ネットワーク事業

グローバル・シチズンシップ教育（GCED）

*** グローバル・シチズンシップ教育…地球市民教育、世界市民教育など同一

その他（質問2へ）

質問2

質問1で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問3

社会教育機関、NPO等と連携しましたか。以下から選択してください（複数選択可）。

PTA

地域の識者

町内会

公民館

学校支援地域本部

教育委員会・首長部局

野外教育施設

図書館

博物館、科学館

動物園・植物園・水族館

地域のユネスコ協会

大学等高等教育機関

企業

NPO・NGO団体

その他（質問4へ）

連携しなかった

質問4

質問3で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 5

校内外における ESD・ユネスコ活動に関する研修に今年度参加しましたか（複数選択可）。

- 校内研修
- 教育委員会主催研修会
- ESD コンソーシアム主催の研修会
- 環境省の研修会
- 文部科学省の研修会
- ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）主催研修会
- ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）以外の大学主催の研修会
- ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）主催研修会
- その他（質問 6 へ）
- 参加しなかった

質問 6

質問 5 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 7

学校全体で組織的かつ継続的にユネスコスクール活動に取り組むための仕組みについてお答えください。

- 学校経営方針にユネスコスクールの活動に取り組むことが示されている。
- 学校経営方針に示されていないが、ユネスコスクール活動推進のための仕組みが構築されている。
- 学内で担当者が決められている。
- 特になし
- その他（質問 8 へ）

以上の内容は適当と考える。

質問 8

質問 7 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 9

ユネスコスクールとしての教育活動を実践するにあたり、どのような工夫や改善に努めましたか。（複数選択可）。

- 資質能力を明確にした
- 教育課程を適切に編成した

- 横断的な指導計画を立てた
- 指導内容を適切に定めた
- 指導方法の工夫と改善に努めた
- その他（質問10へ）
- 努めなかった

質問10

学校全体で取り組んでいる場合は具体的に、取り組んでいない場合はその理由をご記入ください。

質問11

学校や教員に対するユネスコスクールの活動について内部・外部からのモニタリング・評価を受けていますか。（複数選択可）

- 内部モニタリング・評価を受けている
- 外部モニタリング・評価を受けている
- 受けていない

Part5：ユネスコスクールの効果と課題について

質問1

ユネスコスクールに加盟し、ESDの推進拠点となったことで、どのような効果がありましたか。

① 児童生徒の変化

質問2

② 教員の変化

質問3

③カリキュラム・教授法の変化

質問 4

ユネスコスクールとして ESD に取り組む際の課題、問題点は何かと思いますか。具体的にご記入ください。

Part 6：学校教育における ESD の普及について

質問 1

ユネスコスクールが ESD の推進拠点となり、ユネスコスクールの数も増えてきていますが、ユネスコスクール以外の学校への ESD の普及は十分とはいえない現状があります。学校教育における ESD の普及が十分に進まない理由として考えられるものを選択してください（複数選択可）。

- ESD の概念がわかりにくい。なんでも包括してしまう。
- ESD の効果がわかりにくい。
- 教職員の ESD に対する理解が不十分。
- 教職員が ESD の実施方法を知らない。
- どんな教材を使用しているのかわからない。
- ESD に充てる十分な学習時間が確保できない。
- 教職員に ESD を行う時間的な余裕がない。
- 教育委員会に ESD 担当部署がない。
- ESD を推進するための財政的支援がない。
- その他（質問 2 へ）

質問 2

質問 1 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 3

ESD の推進拠点として、実践や研究に取組み、その成果を積極的に発信することを通じて、ESD の理念の普及に努めましたか。

- 努めた（質問 4 へ）
- 努めなかった

質問4

努めた場合は、どのように発信しましたか？（複数選択可）

- 報告会や研修会の開催
- 学校の研究紀要等による他校の教員や教育委員会等への発信
- 学校便り等で保護者や地域への発信
- ユネスコスクール全国大会等他の機関主催の研修会等で実践事例発表
- その他（質問5へ）

質問5

質問4で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問6

ESDの普及が十分に進まない理由も踏まえて、今後ESDを更に普及させるための御意見がありましたらご記入ください。

質問7

ユネスコスクール公式ウェブサイトを利用していますか。

- 利用した
- 利用しなかった

質問8

利用した場合、その内容を具体的にご記入ください。

質問9

利用しなかった場合はその理由をご記入ください。

質問10

ユネスコスクール活動を実施するにあたり、ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet加盟大学）をはじめとする高等教育機関等の支援や協力を受けましたか。

- 受けた（質問11へ）
- 受けなかった（質問13へ）

質問11

支援や協力を受けた教育機関を以下から選択ください（複数選択可）

以下の内容から選択ください（複数選択可）。

- ASPUnivNet加盟大学
- その他の高等教育機関

質問12

支援や協力を受けた理由をご記入ください。

質問13

支援や協力を受けなかった理由をご記入ください。

質問14

ユネスコスクールの活動を支援するためのユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）加盟大学からどのような支援を期待しますか。

質問15

ユネスコスクールの活動を支援するためのユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）加盟大学からどのような支援を期待しますか。